

準備書の修正について

■建設機械の稼働に伴う大気質への影響

●変更前

表 建設機械の稼働に伴う大気質の評価

項目	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値	
二酸化窒素 (ppm)	0.009 (寄与率 66.7%)	0.016	0.04ppm～0.06ppm までのゾーン内 又はそれ以下
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.015 (寄与率 6.7%)	0.033	0.10mg/m ³ 以下

注1：将来予測濃度は、建設機械からの最大付加濃度出現地点における予測結果を示す。

注2：日平均値は、二酸化窒素は年間 98%値、浮遊粒子状物質は年間 2%除外値を示す。

●変更後

表 建設機械の稼働に伴う大気質の評価

項目	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値	
二酸化窒素 (ppm)	0.012 (寄与率 75.0%)	0.024	0.04ppm～0.06ppm までのゾーン内 又はそれ以下
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.015 (寄与率 6.7%)	0.039	0.10mg/m ³ 以下

注1：将来予測濃度は、建設機械からの最大付加濃度出現地点における予測結果を示す。

注2：日平均値は、二酸化窒素は年間 98%値、浮遊粒子状物質は年間 2%除外値を示す。

■建設機械の稼働・造成等の工事に伴う大気質(粉じん)への影響

●変更前

表 建設機械の稼働・造成等の工事に伴う大気質(粉じん)の評価

予測地点	降下ばいじん量 (t/km ² /月)				整合を図るべき基準等
	春季	夏季	秋季	冬季	
北側敷地境界	1.1	0.7	2.1	1.4	10t/km ² /月以下
東側敷地境界	3.1	2.2	5.3	4.9	
南側敷地境界	2.7	1.4	4.6	4.5	
西側敷地境界	3.1	2.0	5.4	4.2	
除外地内敷地境界	3.2	1.9	5.6	5.0	

出典：「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」
（平成 25 年 3 月、国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人 土木研究所）

●変更後

建設機械の稼働・造成等の工事に伴う大気質(粉じん)の評価

予測地点	降下ばいじん量 (t/km ² /月)				整合を図るべき基準等
	春季	夏季	秋季	冬季	
北側敷地境界	1.6	1.1	2.7	2.3	10t/km ² /月以下
東側敷地境界	0.4	0.2	0.6	1.2	
南側敷地境界	0.4	0.2	0.8	0.9	
西側敷地境界	0.5	0.3	1.0	0.7	
除外地内敷地境界	2.5	1.5	4.2	4.3	

出典：「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」
（平成 25 年 3 月、国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人 土木研究所）

■工事用車両の走行に伴う大気質への影響

●変更前

表(1) 工事用車両の走行に伴う大気質の評価(二酸化窒素)

単位：ppm

予測地点	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値 (年間 98%値)	
入方向	0.00333	0.013	0.04～0.06ppm
出方向	0.00329	0.013	までのゾーン内又はそれ以下

表(2) 工事用車両の走行に伴う大気質の予測結果(浮遊粒子状物質)

単位：mg/m³

予測地点	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値 (年間 2%除外値)	
入方向	0.01401	0.037	1 時間値の 1 日平均値が
出方向	0.01401	0.037	0.10mg/m ³ 以下

●変更後

表(1) 工事用車両の走行に伴う大気質の評価(二酸化窒素)

単位：ppm

予測地点	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値 (年間 98%値)	
入方向	0.00343	0.013	0.04～0.06ppm
出方向	0.00337	0.013	までのゾーン内又はそれ以下

表(2) 工事用車両の走行に伴う大気質の予測結果(浮遊粒子状物質)

単位：mg/m³

予測地点	将来予測濃度		整合を図るべき基準等
	年平均値	日平均値 (年間 2%除外値)	
入方向	0.01402	0.037	1 時間値の 1 日平均値が
出方向	0.01402	0.037	0.10mg/m ³ 以下

■工事用車両の走行に伴う大気質(粉じん)への影響

●変更前

表 工事用車両の走行に伴う大気質(粉じん)の評価

降下ばいじん量 (t/km ² /月)				整合を図るべき 基準等
春季	夏季	秋季	冬季	
3.0	1.9	5.1	4.9	10t/km ² /月以下

出典：「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」
（平成 25 年 3 月、国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人 土木研究所）
※「舗装路」の原単位を使用

●変更後

表 工事用車両の走行に伴う大気質(粉じん)の評価

降下ばいじん量 (t/km ² /月)				整合を図るべき 基準等
春季	夏季	秋季	冬季	
0.5	0.3	0.8	0.8	10t/km ² /月以下

出典：「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」
（平成 25 年 3 月、国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人 土木研究所）
※「舗装路＋タイヤ洗浄装置」の原単位を使用

■ 建設機械の稼働に伴う騒音

●変更前

表 建設機械の稼働に伴う騒音の評価（ L_{A5} 、敷地境界）

予測地点	予測結果（デシベル）	整合を図るべき基準等（デシベル）
敷地境界上 最大値出現地点	77	85

●変更後

表 建設機械の稼働に伴う騒音の評価（ L_{A5} 、敷地境界）

予測地点	予測結果（デシベル）	整合を図るべき基準等（デシベル）
敷地境界上 最大値出現地点	79	85

■ 工事用車両の走行に伴う騒音

●変更前

表 工事用車両の走行に伴う騒音の評価（ L_{Aeq} ）

時間 区分	予測結果（ L_{Aeq} ）（デシベル）			整合を図るべき 基準等 （デシベル）
	現況交通量による 等価騒音レベル	工事中交通量による 等価騒音レベル	工事用車両の 走行に伴う増加 等価騒音レベル	
	A	B	B－A	環境基準
昼間	66 (66.4)	67 (67.2)	(0.8)	70

注1：現況交通量による等価騒音レベルは、現地調査地点⑥における平日の現地調査結果とした。

注2：等価騒音レベルは、昼間（6～22時）の等価騒音レベルである。

●変更後

表 工事用車両の走行に伴う騒音の評価（ L_{Aeq} ）

時間 区分	予測結果（ L_{Aeq} ）（デシベル）			整合を図るべき 基準等 （デシベル）
	現況交通量による 等価騒音レベル	工事中交通量による 等価騒音レベル	工事用車両の 走行に伴う増加 等価騒音レベル	
	A	B	B－A	環境基準
昼間	66 (66.4)	68 (68.4)	(2.0)	70

注1：現況交通量による等価騒音レベルは、現地調査地点⑥における平日の現地調査結果とした。

注2：等価騒音レベルは、昼間（6～22時）の等価騒音レベルである。

■ 建設機械の稼働に伴う振動

●変更前

表 建設機械の稼働に伴う振動の評価（敷地境界）

予測地点	予測項目	予測結果（デシベル）	整合を図るべき基準等（デシベル）
敷地境界上 最大値出現地点	L ₁₀	54	75

●変更後

表 建設機械の稼働に伴う振動の評価（敷地境界）

予測地点	予測項目	予測結果（デシベル）	整合を図るべき基準等（デシベル）
敷地境界上 最大値出現地点	L ₁₀	57	75

■ 工事用車両の走行に伴う振動

●変更前

表 工事用車両の走行に伴う振動の評価（L₁₀）

時間区分	予測時間帯	予測結果（L ₁₀ ）（デシベル）			整合を 図るべき 基準等 （デシベル）
		現況交通量 による 振動レベル	工事中交通量 による 振動レベル	工事用車両の 走行に伴う増加 振動レベル	
		A	B	B－A	
昼間	13 時台	36 (36.3)	38 (38.2)	1.9	65
夜間	7 時台	37 (36.8)	37 (37.2)	0.4	60

注1：時間区分：昼間8時～19時、夜間19時～8時

注2：予測時間帯は、各時間区分で工事用車両の走行時の振動レベルが最大となる時間帯とした。

注3：現況交通量による振動レベルは、現地調査地点⑥における平日の現地調査結果とした。

●変更後

表 工事用車両の走行に伴う振動の評価（L₁₀）

時間区分	予測時間帯	予測結果（L ₁₀ ）（デシベル）			整合を 図るべき 基準等 （デシベル）
		現況交通量 による 振動レベル	工事中交通量 による 振動レベル	工事用車両の 走行に伴う増加 振動レベル	
		A	B	B－A	
昼間	13 時台	36 (36.3)	40 (40.4)	4.1	65
夜間	7 時台	37 (36.8)	37 (37.2)	0.4	60

注1：時間区分：昼間8時～19時、夜間19時～8時

注2：予測時間帯は、各時間区分で工事用車両の走行時の振動レベルが最大となる時間帯とした。

注3：現況交通量による振動レベルは、現地調査地点⑥における平日の現地調査結果とした。

■ 建設機械の稼働に伴う温室効果ガス等の影響

●変更前

表 二酸化炭素の排出量

工種	建設機械	規格	燃料 使用量	軽油の CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量 (対策前)	CO ₂ 削減量	CO ₂ 排出量 (対策後)
			kL	t-CO ₂ /kL	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
			④	⑦	⑧	⑨=⑧×0.1 ×0.3	⑩=⑧-⑨
準備防災 ・調整池 ・排水 ・道路 ・公園 ・雑工事	バックホウ	0.7m ³	544.7	2.6	1416.2	42.5	1373.7
	バックホウ	0.45m ³	352.4	2.6	916.3	27.5	888.9
	バックホウ	0.25m ³	470.6	2.6	1223.5	36.7	1186.8
	キャリアダンプ	11 t	205.2	2.6	533.5		533.5
	振動ローラー	10 t	47.6	2.6	123.8		123.8
	振動ローラー	1.5 t	11.9	2.6	31.0		31.0
	タイヤローラー	10 t	46.3	2.6	120.4		120.4
造成工事	ブルドーザ	23 t	423.7	2.6	1101.7		1101.7
	ブルドーザ	16 t	385.2	2.6	1001.5		1001.5
	バックホウ	1.2m ³	586.4	2.6	1524.7	45.7	1479.0
	バックホウ	0.7m ³	403.9	2.6	1050.2	31.5	1018.7
	転圧機	15 t	58.3	2.6	151.6		151.6
進出企業 工事	バックホウ	0.7m ³	367.2	2.6	954.7	28.6	926.1
	ブルドーザ	16 t	126.0	2.6	327.6		327.6
	クローラクレーン	150 t	486.0	2.6	1263.6		1263.6
	トラッククレーン	30 t	181.4	2.6	471.7		471.7
	トラッククレーン	15 t	239.8	2.6	623.4		623.4
	アースオーガー (クローラクレーン)	100t	182.3	2.6	473.9		473.9
合計			5,119.0	—	13,309.4	212.6	13,096.8
二酸化炭素削減量			—	—	—	1.60%	—

●変更後

表 二酸化炭素の排出量

工種	建設機械	規格	燃料 使用量	軽油の CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量 (対策前)	CO ₂ 削減量	CO ₂ 排出量 (対策後)
			kL	t-CO ₂ /kL	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
			④	⑦	⑧	⑨=⑧×0.1 ×0.3	⑩=⑧-⑨
準備防災 ・調整池 ・排水 ・道路 ・公園 ・雑工事	バックホウ	1.2m ³	165.9	2.60	431.3	12.9	418.4
	バックホウ	0.7m ³	872.1	2.60	2267.5	68.0	2199.4
	バックホウ	0.45m ³	550.4	2.60	1431.1	42.9	1388.2
	バックホウ	0.25m ³	630.0	2.60	1638.1	49.1	1589.0
	キャリアダンプ	11t	288.0	2.60	748.8		748.8
	振動ローラー	10t	100.8	2.60	262.1		262.1
	振動ローラー	1.5t	15.9	2.60	41.3		41.3
	タイヤローラー	10t	61.7	2.60	160.5		160.5
	散水車	4t	112.9	2.60	293.5		293.5
造成工事	ブルドーザ	23t	158.4	2.60	411.8		411.8
	ブルドーザ	16t	144.0	2.60	374.4		374.4
	バックホウ	1.2m ³	743.0	2.60	1931.9	58.0	1873.9
	バックホウ	0.7m ³	722.2	2.60	1877.6	56.3	1821.3
	転圧機	15t	51.8	2.60	134.8		134.8
	ダンプトラック	10t～ 25t	302.4	2.60	786.2		786.2
	バックホウ	1.2m ³	743.0	2.60	1931.9	58.0	1873.9
	バックホウ	0.7m ³	722.2	2.60	1877.6	56.3	1821.3
進出企業 工事	バックホウ	0.7m ³	371.8	2.60	966.7		966.7
	ブルドーザ	16 t	126.0	2.60	327.6		327.6
	クローラクレーン	150 t	486.0	2.60	1263.6		1263.6
	トラッククレーン	30 t	239.8	2.60	623.4		623.4
	トラッククレーン	15 t	181.4	2.60	471.7		471.7
	アースオーガー (クローラクレーン)	100t	182.3	2.60	473.9		473.9
合計			7,972.1	—	20,727.3	401.6	20,325.7
二酸化炭素削減量			—	—	—	1.94%	—

■ 工事用車両の走行に伴う温室効果ガス等の影響

●変更前

表 二酸化炭素の排出量

工種	建設機械	規格	燃料 使用量	CO ₂ 排出 係数	CO ₂ 排出量 (対策前)	CO ₂ 削減量	CO ₂ 排出量 (対策後)
			kL/年	t-CO ₂ /kL	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
			⑤	⑧	⑨=⑤×⑧	⑩=⑨× (0.12 又は 0.21)×0.8	⑪=⑨-⑩
準備工、 調整池工 事、造成 工事、道 路工事、 公園・雑 工事	ダンプトラック	10 t	63.9	2.60	166.2	27.9	138.3
	ダンプトラック	2～4 t	14.4	2.60	37.5	6.3	31.2
	大型トラック	10～25 t	8.6	2.60	22.3	3.7	18.6
	大型トラック	4t	4.8	2.60	12.4	2.1	10.3
	生コン車	4～10 t	36.4	2.60	94.7	15.9	78.8
	散水車	4 t	7.6	2.60	19.7	3.3	16.4
	通勤車両	—	35.0	2.29	80.1	7.7	72.4
造成工事	ダンプトラック	10 t～25 t	37.3	2.60	97.0	16.3	80.7
進出企業 工事	ポンプ車	—	21.2	2.60	55.1	9.3	45.8
	生コン車	—	281.8	2.60	732.7	123.1	609.6
	運搬大型車	—	93.6	2.60	243.4	40.9	202.5
	運搬小型車	—	56.0	2.60	145.6	24.5	121.1
	通勤車両	—	85.1	2.29	194.9	18.7	176.2
合計			745.7	—	1901.6	299.7	1601.9
二酸化炭素削減率			—	—	—	15.8	—

注1：CO₂削減量において、算出に使用した削減率は以下のとおりである。

通勤車両以外：0.21 通勤車両：0.12

注2：四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

●変更後

表 二酸化炭素の排出量

工種	建設機械	規格	燃料 使用量	CO ₂ 排出 係数	CO ₂ 排出量 (対策前)	CO ₂ 削減量	CO ₂ 排出量 (対策後)
			kL/年	t-CO ₂ /kL	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
			⑤	⑧	⑨=⑤×⑧	⑩=⑨× (0.12 又は 0.21)×0.8	⑪=⑨-⑩
準備工、 調整池工 事、造成 工事、道 路工事、 公園・雑 工事	ダンプトラック	10 t	72.5	2.60	188.6	31.7	156.9
	ダンプトラック	2～4 t	16.8	2.60	43.8	7.4	36.4
	大型トラック	10～25 t	15.8	2.60	41.0	6.9	34.1
	大型トラック	4t	7.8	2.60	20.4	3.4	17.0
	生コン車	4～10 t	36.4	2.60	94.7	15.9	78.8
	トラック	10 t、15 t	10.0	2.60	26.0	4.4	21.6
	通勤車両	—	96.4	2.29	220.7	21.2	199.5
造成工事	ダンプトラック	10 t～25 t	2203.4	2.60	5728.7	962.4	4766.3
進出企業 工事	ポンプ車	—	21.6	2.60	56.2	9.4	46.8
	生コン車	—	281.5	2.60	731.9	123.0	608.9
	運搬大型車	—	93.4	2.60	242.8	40.8	202.0
	運搬小型車	—	55.9	2.60	145.3	24.4	120.9
	通勤車両	—	85.1	2.29	194.9	18.7	176.2
合計			2996.6	—	7735.0	1269.6	6465.4
二酸化炭素削減率			—	—	—	16.4	—

注1：CO₂削減量において、算出に使用した削減率は以下のとおりである。

通勤車両以外：0.21 通勤車両：0.12

注2：四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

■ 建設機械稼働台数【日台数(台/日)】

[illegible]

■ 工事用車両台数【月台数(台/月)】

工種内訳			1年												2年												3年												4年												5年												6年											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
工種別工程	1. 準備防災工事	防塵ネット柵、伐採伐根処分																																																																								
	2. 土工事																																																																									
	3. 調整池・排水工事	上下水道																																																																								
	4. 道路工事	街区道路W＝6～19m																																																																								
	5. 公園・雑工事	公園・緑地等																																																																								
	6. 進出企業工事																																																																									
準備防災・調整池・排水・道路・公園・雑工事	ダンプトラック	10 t																																																																								
	ダンプトラック	2～4 t																																																																								
	大型トラック	10～25 t 資材搬入等																																																																								
	大型トラック	4Tエニック 資材搬入等																																																																								
	生コン車	4～10 t																																																																								
	トラック	10 t、15 t 伐採材搬出																																																																								
	通動車両																																																																									
残土運搬処分	ダンプトラック	10 t（土砂搬出）																																																																								
進出企業工事 1 工区	ポンプ車																																																																									
	生コン車																																																																									
	運搬大型車																																																																									
	運搬小型車																																																																									
	通動車両																																																																									
進出企業工事 2 工区	ポンプ車																																																																									
	生コン車																																																																									
	運搬大型車																																																																									
	運搬小型車																																																																									
	通動車両																																																																									
進出企業工事 3 工区	ポンプ車																																																																									
	生コン車																																																																									
	運搬大型車																																																																									
	運搬小型車																																																																									
	通動車両																																																																									
合計（日台数） 20日/月で換算	大型車																																																																									
	小型車																																																																									
	計																																																																									